磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

今日のメモ

土用
孔子生る（紀元前五五二年）
早稲田大學開校記念
世界日曜学校日

小型底曳整理に伴う 船員の失對を陳情

無許可船乗組員も考慮

東北船員地方労働委員会ではこのほど小型底曳整理減船に關し船員の失業對策等に対する善處方を水產廳に對し次の五項目を挙げ陳情した

一、小型整理の実施については全國一律主義は避けられ度い

二、減船による配置の轉換、轉業等は現情より期待が出来ないので船員養成の基本方針を樹立されたい

三、①減船による全失業船員に対する退職金、轉業者に対する生業資金の融資を考慮されたい ②乘組員に対する退職金は一ヶ月分では過少で尚初年度整理者のみでなく第五年度までの保證制を考慮されたい ③船員保険法並に勞災保険法を零細漁業民にも適用されるよう改正すること ④無許可船乗組員に対する退職金も考慮すること ⑤減船対象の決定は一五屯未滿の船のみでなくその経濟的、社会的條件を考慮されたい ⑥買上對象船への補助交付金に對し免税されたい

四、①魚田開發は北海道に限らず東北地方にもこの範圍を廣めること ②沈没船は科学的に究明し実施されたい

五、①漁業取締の積極的手段をなすと共に漁民の自肅を強化するよう指導されたい ②現在行われている小海区制を再検討し之を調整し水揚港の制限を撤廢して法令を遵守せしむるようされたい

四倉町の農業委員會

四倉町農業委員会は十八日午後一時より役場会議室に委員十四名出席のもとに開催して本年度予算十五萬三千七百九十五圓について審議、菅波林太郎委員より旅費の一萬円は甚だ僅少ではないか、農業委員として職責遂行上種々研究することもあり農業の振興のためにも優良町村の狀況視察等は必要と思われ雑費より旅費に變更されたいとの意見あり滿場一致にて旅費二萬圓と決定午後二時半終了した

好間で講和記念植林

好間村では講和記念事業として村内十五町歩に亘つて植林を行うことになり村会の委員会では十七日好間馬喰澤の下見分を行つた

縣衛生委の視察

各業者と懇談を行う

縣衛生常任委員會の一行委員長鎌田直右衛門、委員佐々木智、國分嘉米吉大井川正己の各縣議団は十九日小名浜に來町各水産工場及病院の視察をなし午後五時より萬里莊に於いて水野町長、長瀬議長始め金澤厚生委員長、鈴木厚生課長、平保健所長等町内衛生關係業者三十名を招集して衛生懇談会を開催した

なお一行は二十日午後三時半湯本町に至り湯本、内郷の旅館、飲食店、カフエー等の業者と衛生懇談會を行い全町の隔離病棟を視察した

環境に恵る新校舎

江名中学の落成式

太平洋を一眺に望んだ江名町永崎、館地内に御影石に裝られた玄関にブルーのモルタル塗で巍然と新裝成つた堂々たる江名中学校では一昨十八日赤土價新しき校庭に於て全校生徒と近接各町村の名士六十余名來賓として参列午前十時半より開校式が擧行された

開会の辭に引続き中田江名町長並に建設委員長中田平次氏の祝辭後、学校建築に多大な犠牲をはらつて工事を遂行した（吉田組）吉田助五郎、（整地請負者）田村淺吉、鈴木省三（設計者）加美山美雄、（工事監督）佐藤義雄、井上末春、（建設委員代表）草野弘平の諸氏に對し感謝狀並に記念品が万場拍手のうちに贈呈された、續いて地方事務所長箱崎利勝、縣教育委員会事務局石城出張所長深田亥之吉、石城郡中学校長会々長日野良太郎縣議大井川正巳、町会議長遠藤勝馬、町議会教育委員長中田平次、PTA会長新妻長藏、江名漁業協同組合長黒川喜一郎、町民代表太清左ェ門の各氏より喜びあふれた祝辭があつた、との時偶然か式典を恰も祝福するが如く進駐軍の單葉機一機西より飛來式場の上空を一周した

次に教員組合石城支部、縣議小野義一氏よりの祝電の朗讀あり中学校長星春治氏の「町民各位の御協力と地主、請負者の犠牲的精神に依り完成を見たもので私達は喜びと幸福に酔うことなく重責を感じ全生徒職員精魂を打込み教育振興に邁進いたしたい」と熱意のこもつた謝辭を述べ午前十一時四十五分終了引續いて祝賀會に移つた

海區調整委開催

定置漁業權等審議

第十五回石城郡海区漁業調整委員會は來る廿四日午前十時より平市福島縣水産事務所会議室に於て開催されるが次の議題に付いて協議を行う

一、漁業調整規則の施行について
二、定置漁業の漁獲区域の指示について
三、定置漁業權の適格性優先順位について
四、其の他
1すべき延繩漁業の調整について
2縣外視察について

無線士の國家試験

十九、二十日の兩日に亙り小名浜水産高等學校に於て水産高校生十九、一般船員一五、計二十四名の受験者による電話級無線通信士の國家試験が行われている、合格者は來る十二月行われる三級通信士の國家試験受驗資格が得られる

尚去る八月の臨時國家試驗には二名の合格者があつた

佐藤校長 廿七日歸校

佐藤四倉高等学校長は去月十七日より東京都文京區大塚窪町二四東京教育大学に於て行われている昭和廿六年度教育指導者講習会に出席しており來る廿七日歸校の予定

「小名濱ビニロン工場 誘致対策に就て」

縣民の協力を望む ②

ビニロンは國産原料のみで出來る唯一の合成繊維で前世紀以來天然繊維の外に化学繊維、再生繊維によつて一大發展をとげたのであるが、科学の進歩は更に從來のそうした天然、或いは再生の繊維とは別個に、それに代るそれ以上にすぐれた特性を持つ新物質新繊維を合成する事に成功した、即ち合成高分子繊維の誕生となつたのであり、この合成繊維の出現はせん維文化の新しい飛躍といわねばならない

合成せん維が始めて市場に現れたのはアメリカのナイロンである、その他アメリカのサラン、ビニロン、オーロン、獨逸のパーロン等各種の合成せん維が造られ、又年々新しいせん維が生み出されているが、ビニロンはわが國の科学者により發明されわが國で始めて生産された合成せん維として世界に誇るべきものである、然しこのビニロンが生産されせん維文化に寄與するに至るまでには世界の多くの技術者、關係者の長年の研究と必血注いだ努力の跡がある、ここにビニロンが倉敷レイヨンの富山、岡山の二大工場によつて生産される迄の歴史を辿りパイオニヤーの業績を偲んでみよう

一九四二年獨逸のヘルマン博士はビニロンの原料であるポパールを發見した、そして間もなくポパールせん維の紡糸の研究を始めた、同じ頃獨逸のシュタウディンガー博士もポパールせん維を創成しせん維は耐久性に欠けていたが博士はこれを耐久化することよりも水浴化することに重点をおき外科用せん維等に使用する完全水溶性のせん維をつくつたのである

本社は合成せん維の重要性と發展性とを認識しその製造に關する一般的基礎調査を開始し一九三八年にはカーバイトを原料とする合成せん維の製造研究を始めた、この頃アメリカではナイロンの工業化が發表されたが耐久性ポパールの製造はヨーロッパ、アメリカで研究されつゝあつたが見るべき成果は得られなかつた

父吉田長兵衛儀病氣養療中の處十月十九日午前十時二十分永眠致しました。玆に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて告別式は十月二十二日午後一時より自宅出棺眞福寺に於て相營みます
十月二十一日
江名町大字中之作
施主 吉田長一
外 親戚一同

女中さん募集
年令中卒以上の者
要保證人並履歴書
姓名在社②

久保田醫院
産婦人科 レントゲン
院長 久保田眞
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ
小名浜町横町（電二一二）

第5回 東北選抜 前年度優勝の常磐炭礦チーム 都市對抗
歡迎・各縣代表
・・・・磐高復興資金・・・・

部長	坂本徳治
監督	谷口五郎
主将	石川成男
投手	大澤紀三男
同	野口渉
同	永山喬三
同	高田耕作
捕手	衛藤大輔
同	石垣一夫
内野手	石川成男
同	藏本光夫
同	藤咲徳生
同	福井嘉澄
外野手	武笠茂男
同	坂元義一
同	出澤政雄

御挨拶
新興土建株式会社
取締役社長 宍戸太市
磐崎村別所地内、藤原川学校橋は本年七月着工し村当局初め地元各位の犠牲的奉仕と誠實なる精神をもつて八月下旬完成を見た事は施工者として感謝に堪えません、ただ感謝のそして將來ますます村當局の發展されるよう心からお祈りし玆に祝意を表し御挨拶申しあげる次第であります

富士軟式野球大會
呉羽早やくも倒る
全小名濱打擊大いに振う

日米富士自轉車株式会社主催、本社竝小名浜野球協会後援、第一回浜通方部富士軟式野球大会は昨二十日午前十時より小名浜第一中学校球場に於て擧行された、約千人の觀衆は今か〱と試合開始を待つ、第一試合全小名浜及全湯本軍の入場に久しぶりの野球ファンは萬雷の拍手を送る、宮下副会長の開会の辭、續いて大会長日米富士自轉車KK社長岡崎勝男氏が目下國会開会中なので代理として畑專務の挨拶、石井野球協会長竝に長瀨磐日社長の祝辭があり優勝旗及賞品の披露をした、やゝ强い風は何かしら試合に殺氣をみなぎらせて午前十時三十分畑專務鮮かな始球式に第一回戰の幕は切つておとされた

◇第一試合

全湯本　000 000 0─0　審判…藤田、大木、遊佐

全小名浜　002 011 1─5　試合時間　一時間二十五分

試合經過＝小名浜は湯本相田投手の不調に先ず一点を擧げ一回裏打者五人目はやくもノックアウト代つた上面投手からも一点を奪つて好調なスタートをした、五、六、七回と各々一点と合計五点をあげて第一回戰をものにす、湯本は小名浜馬目投手の好投と打擊不振散發三安打に封じられシャットアウトを喫した

◇第二試合

呉羽化學　001 000 0─1　審判…遊佐、野家、田中

全植田　300 000 1─4　試合時間　一時間十分

評＝練習不足も原因であろうが本大会本命ともいうべき呉羽化學の敗退は以外であつた、植田軍の大井川、永井のバッテリーは終始眞劍に呉羽化學の打棒を封じまた攻めては左投手佐藤をよく崩し一層大井川投手の好投の助とした 不幸正面をついたものが多かつたといえども呉羽の二安打はいさゝかさびしい感があつた

社會探訪 ②
東京の表情
上野の実態

風呂敷包にようやく工面した旅費だけで家を脫け出して来る者や二萬、三萬と持つている者もあるがこれは北海道に多く都会の話を聞いて遂フラフラ来るのが何といつても東北農村組である、年令十五才から十九才が壓倒的で次に二十才から二十五、六才である

終電車で上野へ着いてはみたものゝ西も東も分らず金もない、あてどもなくションボリと空腹のまま途方に暮れて駅前に佇んでいると夜も更けて其の姿は家出娘の區別が一目で判る、親切なおじさんやおばさんに聲をかけられいともやさしくいろ〱慰められ勞わられ其の上「さぞお困りでしよう」と宿まで世話して呉れる、心細さとあまりに親切なのとで遂フウラフウラついて行くと一夜のうちに持物一切を取られてしまう、その上貞操まで奪われて街頭へ放り出されて泣く〱警察へ保護を求めるが今更郷里へ歸るに歸れず姐御に誘われるまま街の天使へ仲間入りするのが大半である

これが自由と幸福に憧れて出て來る家出娘のたどる運命のコースなのである、上野は夜の女のエデンの園である、戰後の盛り場に妖しく咲いた仇花の典型的シンボルではあるまいか、夏から秋にかけてはその數五、六百名といわれ地下道に巣を喰う浮浪者と共に上野名物の一つに數え上げられてきたが昨年十月に賣春取締條令が施行されてからぐつと尠くなつたようだ然しまだモグリが数えきれない程存在している、夕闇迫り遠くネオンの輝く頃ともなれば上野公園口、池の端、日活館前を通ると「ねえ一寸」と寄つて來る、もじ〱していると「ねえ遊びませんか？」と手を握つてピタリと寄り添い盛んにモーションをかけてくる、これらパンパンガールに「ヒモ」はつきもので背後に必ず與太者がついており彼女らの稼ぐ現場を見張りしている、またポン引きというのがいて公園口や日活館前を若い男がブラブラ歩いていると「どうです遊びませんか？とてもキレイな娘がいますよ」と執拗に誘惑してくる、この世界の通り相場は大体一晩五百円から千二百円位といわれる

いま彼女らが闇の女と轉落した動機をさぐつてみると生活苦、家庭の不和失戀、好奇心等にかられ中でも生活苦とこれに伴う家庭の不和に原因する者が全体の七割を占めているということ、實は「弱き者よ、汝の名は女なり」という憐れみをもたざるを得ない

浮浪者、夜の女、スリ、强喝……表を見ると如何にも華々しく虛榮と歡樂と贅澤に活況を呈しているように見える、北から入る大東京の玄關もその裏を探ぐればそれは悲慘と苦惱と墮落の世界があるのだ、美しいものゝ裏には醜いものがあり樂しいものの反面には苦しみがあるのは世の常である、苟しくも人間が地上に生きている限り、社會に富める者と貧しき者との隔たりがある限り人は永久に惱み苦しみそして生きつづけねばならないであろう……

勞災保險の整理
惡質者は物件を引擧ぐ

福島勞仂基準局では縣下の各監督署を動員して勞災保險料金の納入を督促しているが最近滯納事業場が增加してきたので整理に乘り出した、九月末現在の縣下に於ける保險料の徵收決定額は二億一千四十三万圓でそのうち三千三百万圓が未納となつているためこれら滯納事業場に對しては再參督促狀を發しているが依然として納入されず基準局では差押えの强硬手段をとることになつた、なお滯納額の最も多いのは平勞働基準局管內で一千二十二萬円ありその大半は炭礦、漁業關係に多く一事業場九十万〜百萬の滯納をみており十五日より差押えを行つているが惡質事業場に對しては物件の引きあげを行う方針である

保健婦再教育講習會

縣內保健婦再教育講習會は保健婦技術の向上と業務遂行の徹底を圖るを目的とし第一回を十五、二十日、第二回を二十二、二十七日の兩日縣助產婦學校で開くことになり受講資格は市町村工場事業体に勤務する保健婦となつている

夏井川の改修を陳情

石城郡赤井村後河原部落代表七名は十九日平土木監督所に小齋所長を訪れ災害復舊として赤井村後河原地內の夏井川堤防改修工事を年內に行つてもらゝたいと陳情した

泉村野犬狩

泉村役場社会課では平保健所の指揮のもとに狂犬予防のため十八日午前九時より大字瀧尻及び下川で野犬狩りを行い十五頭を捕獲した

湯本小校は鈴木建設

湯本町土木委員會では湯本小講堂及び公営住宅入札を二十日行い次の通り決定した

▼湯本小講堂　湯本町鈴木建設KK、請負額三百十萬圓

▼公営住宅（六十坪六棟）　湯本町金成工務店、請負額百二十二萬円

三名募集に十二名

去る十八日小名浜町古港小名濱電話局しおかぜ寮に於いて小名浜地區電話交換要員採用試驗が行われた

午前中は國語、数学、社會の学科試驗、午後は身体檢査と簡單なメンタルテストを行つた

之は三名の募集に對して四倍の十二名が應募したもので受驗者は新制中學卒業以上滿二十才迄の女子であつた

詐欺男の身柄送檢

石城郡田人村旅人土工佐藤三郎（四三）は先月十一日全郡澤渡村雜貨商田中力雄（二七）さんから二千円を詐取した外二萬円の詐欺を働いているとが發覺して植田地區署より身柄を送檢された

磐高同窓會の動き
湯本は一人千圓以上
平市は百五十万目標

湯本町磐高復興期成同盟會は十八日午後六時から湯本公民館に於て復興資金につき協議会を開催同窓生、PTAから一人千円以上の寄附を募ることになり、なお實行委員の選任は会長江尻功造氏に一任することになつた

※　※

磐高PTA同窓会幹部は十七日平第一小学校に參集し復興資金について協議した結果、市内より十一月中に百五十萬円を募金することを決定した

湯本青年會の協議會

湯本町青年會では二十一日午後六時から公民館に連合協議會を開き十一月擧行する創立記念大会の式典、講演、レクリエーション等について協議した、

泉村大川で釣大會

湯本礦釣部では二十一日午前六時より泉村大川で釣大會を行う、一等から二十等までの懸賞があり會費は三十円で當日持參のとと

ベルトに巻かれ殉職

昨二十日午後十二時三十分頃小名浜町漁協組合製氷工場從業員同町花畑六二安齊正一（三六）さんは碎氷作業中機械に巻きこまれ顏面及び胸部に擦傷打撲をうけ松田病院にかつぎ込み應急手當を加えたが出血甚しく間もなく絶命した

現金を拾得して猫ババ

湯本町上川町一無職木村セツ（三七）は去月二十八日午前十一時頃同町傾城四十番地内常磐炭礦東區配給所前で同町寶海八十植田サイ（三二）さんが落した現金二千二百余圓、印鑑入りの財布を拾い着服して衣類など買つたことがとの程發覺十六日湯本地区署へ

天氣豫報

【本日】北寄りの風、日中は一時南寄りの風晴れたり曇つたりの天氣でしよう

【明日】同樣晴れたり曇つたりの天氣がつゞく見込みです

【海上】沖合は北風がやゝ强くなり波立ちましよう

農產市況 18

【小名浜中央青果市場】きうり七〇—八〇▽大根二五—三〇▽丸大根一五—五一▽里いも六〇—七〇▽さつま三二—四五▽茄子五—三五▽へらいも一五〇▽たまな五五▽人蔘五五—七〇▽白菜五貫籠入三〇〇▽馬鈴薯五〇—六〇▽長ねぎ四〇—八〇▽午蒡七八—八五▽玉ねぎ二〇—四〇▽葉しようが一三〇—一三八▽はうれんそう五〇—六〇▽いちぢく一一〇▽栗一八〇▽小豆一五〇▽卵一コ一二—一四、三〇

【小名浜魚市場】さんま一六八—二二五▽なめた三四〇▽たこ七〇—一〇〇▽ぎす一六〇▽さば一三〇▽さけ一、一五〇▽とうじん二二

◎◎◎◎◎◎◎◎◎
電話開通お知らせ
京染取次も初めました
印伴天・名入手拭・名入前掛
萬祝類・大漁旗・洗張
御用命は是非五八七番へ!!
つるや染物店
小名浜町本町三八

◎明電社四郎電氣商會◎
今般永山電氣商会より分離開店致しました
電燈、電力、船舶、工事請負
ラヂオ、電氣器具販賣及修理
御用命は是非 明電へ!!
小名浜駅前
馬上四郎

第9回 平競輪
10月 27, 28, 29,
（土）（日）（月）
11月 3, 4, 5,
（土）（日）（月）
場外車券賣場 発賣9時30分
平市三丁目大通り
郡山駅前通り
主催 平市

おなじみの福島無盡金庫が拾月廿二日から福島相互銀行として無盡業務の外に銀行業務を取扱うことになりました。一層御引立の程御願いいたします。
發足記念
第八回 福々定期預金 賣出中！
特賞 拾萬圓 抽せん 十二月十四日
※一口千圓 ※期間六ヶ月
株式会社 福島相互銀行小名濱支店 小名濱町本町 電話五三六
株式会社 福島相互銀行平支店 平市紺屋町 電話一三一
株式会社 福島相互銀行湯本支店 湯本町三函 電話四七

男子社員募集
委細面談
福島相互銀行小名浜支店